



次期侯爵様が

暇乞いを

許さない
Answer

jikikoshaku sama ga

itomago wo

yurusanai

presented by
momitsu

O T I B A

次期侯爵様

暇乞い

許

が

を

Answer



キラキラ光る
落とし物

拾ったのは
王子様

魔法が解けたら
夢の時間を迎える
終わりを迎える

私を産んで
すぐに母は
亡くなり

父は事故で
重傷を負った

物心ついた頃には
既に屋敷の離れで
暮らしていた



どこに
行ってたのよ



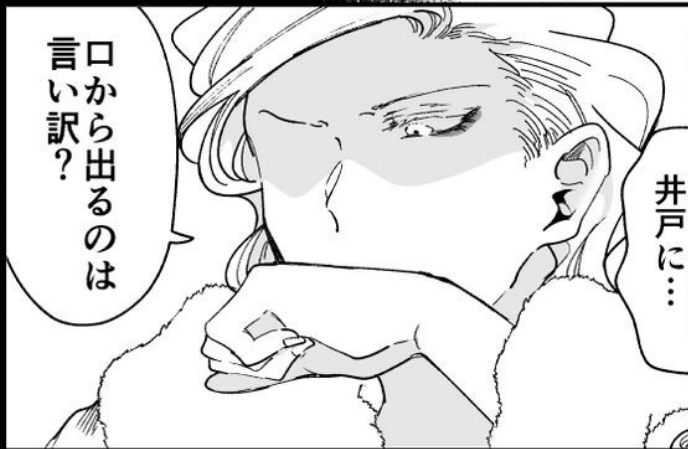
継母様…

私を
待たせるなんて
随分偉く
なったわね

申し訳
ありません

水を
汲むために
井戸に…

口から出るの
は
言い訳？



愚図で
無能な子

言い訳なんて
考えないで
謝りなさい







明日は
シルビアの
部屋の絨毯を
変えなさい



あのおんな
の使用人に
よく似てるわ

すぐ男に
媚びを売る



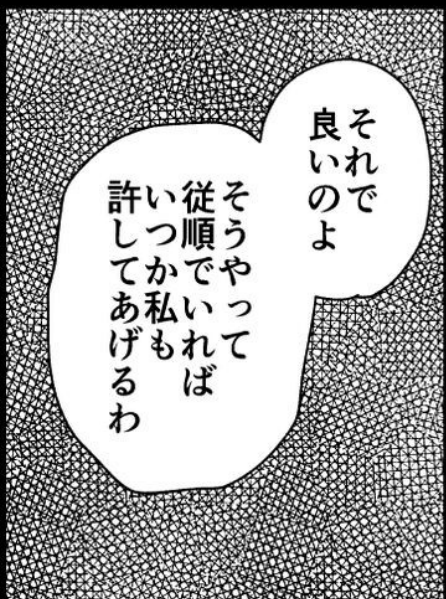
あの子も父親が
いなくなれば
きつと寂しが
るわ

お部屋を
綺麗にして
気分が明るく
なるように
あげないと

私の部屋の
絨毯も変えて
もらおうかしら

聞
いてるの？

返事
を
しなさい



それで
良いのよ
そうやって
従順でい
れば
許してあ
げるわ



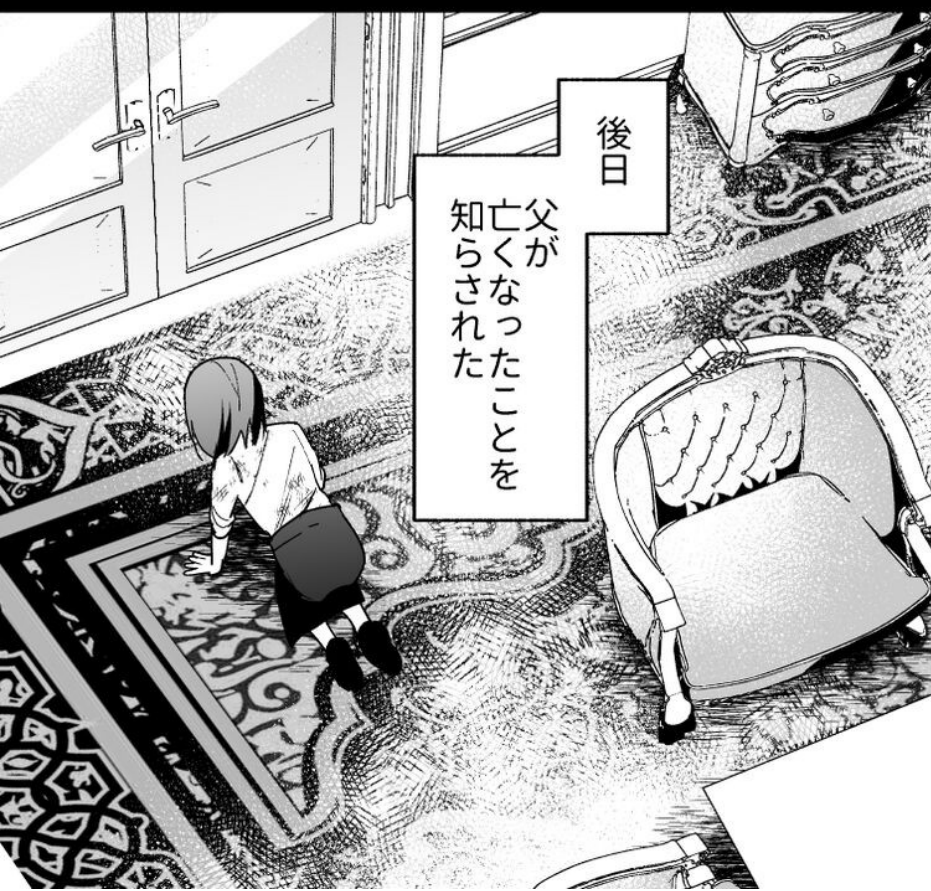
…わ
かりま
した

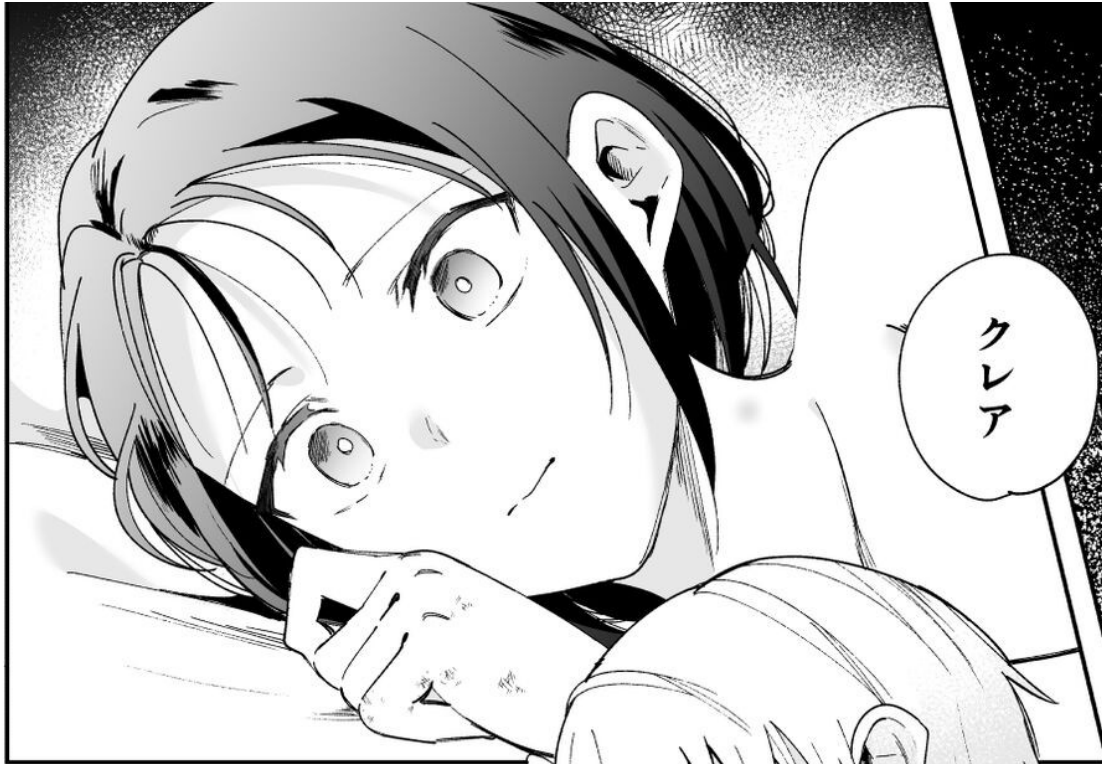
あの女の罪は
娘のあなたが
償うの

あなたは
当然の罰を
受けてるのだから

自分が
可哀想だなんて
思わないで

恨むなら
母親を
恨みなさい





クレア



!?

おはよう







私は
行儀見習いで

侯爵家に
使用人として
仕えて

侯爵家の御嫡男
ミケル様は

旦那様と同じく
仕えるべき主で

私と年が
離れてない
ミケル様には

昔から
優しくして
いただいて…



ミケル様が私に…



…昨夜



落ち着かない

ミケル様のことを
考えると
顔が熱くなつて……

胸の音が
激しくなる

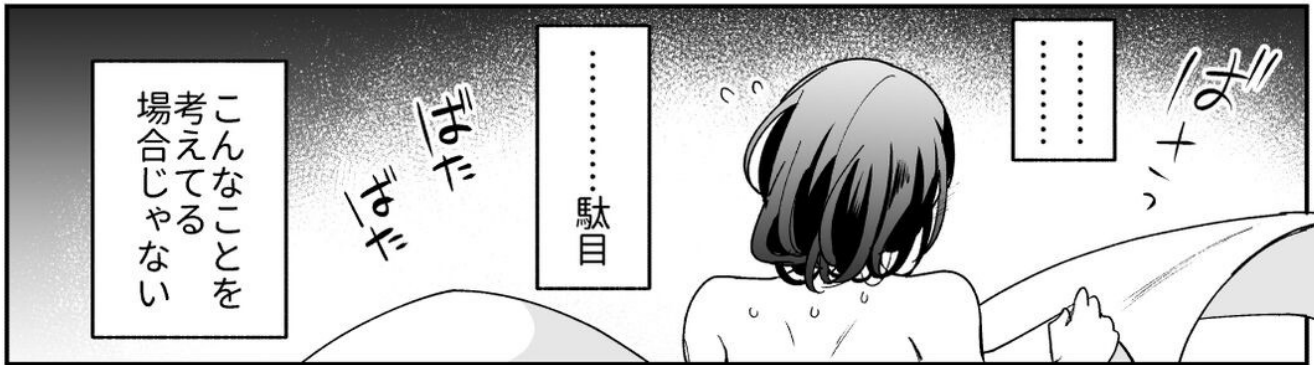


……なに？

ズキ
ズキ



ぽっ



こんなことを
考えてる
場合じゃない

ぼた
ぼた

………駄目

………

ぽっ
………



クレア

待たせた

きつとお許しに
なるはずが無い

キーン



使用人の身分で
こんな大それたことを
してがした私を

イライザ様達に
伝えると
ミケル様は仰った

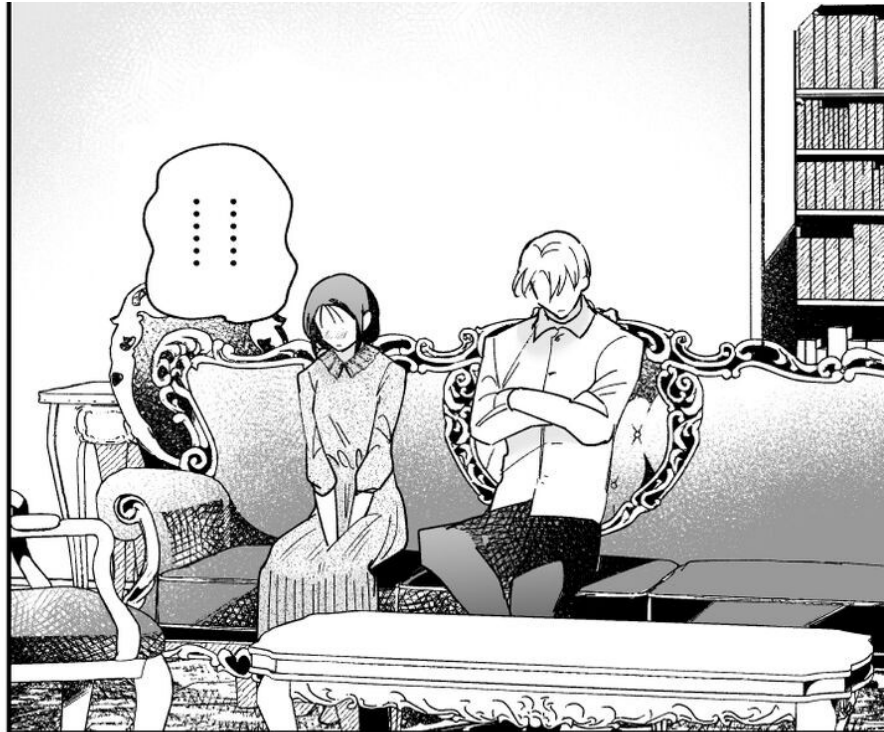
イライザ様は
ミケル様の乳母様で
この侯爵家に
長く仕えるお方



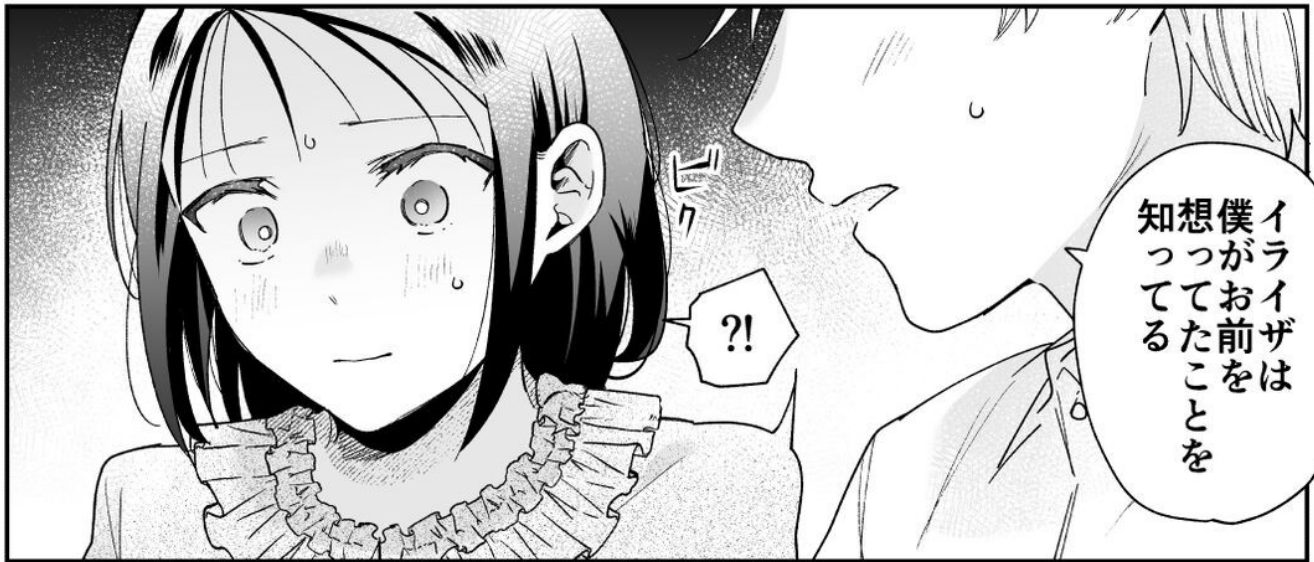


…クレア
落ち着いたか？

イライザに
何を言われるのか
不安だったけど…
みたいだけ…



…
…
…
…
…



イライザは
僕がお前を
知ってたことを

?!



おかし…

体を
触れられて
ないのに

胸の音が
大きくなる



いや…
多分…

他の
使用人も…

特に
メイドは…

…
!?



…そんな



お前は何も悪いことをしてないんだから謝る必要は無い

むしろ僕がイライザに叱られたよ



でも体調は悪くなさそうで安心した



子が宿っているかもしれない



…もしかしたら昨夜を注いだから



僕はクレアと家族になりたい







それに...

ミケル様?

婚姻した後
どうなるか
わかってるの?

夫になる
男には



全部
見られて

全部
触られて

何されても
文句を
言えないんだよ

!?



え？

それでも
お前は
平気なの？

それ…は…

あっ！

クレアは
僕じゃなくても
そんな顔するの？



ミケル様ではない
殿方に

触れられる？

わ…

わかりませ…

あ…



答えてよ

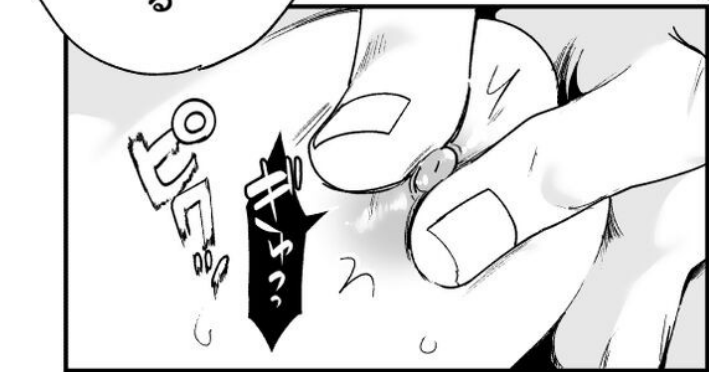




そのまま無理矢理連れて行かれる可能性もあったから…



お前が生家に行ったとき実は後を尾けてた



す!!



はあ…

はあ…

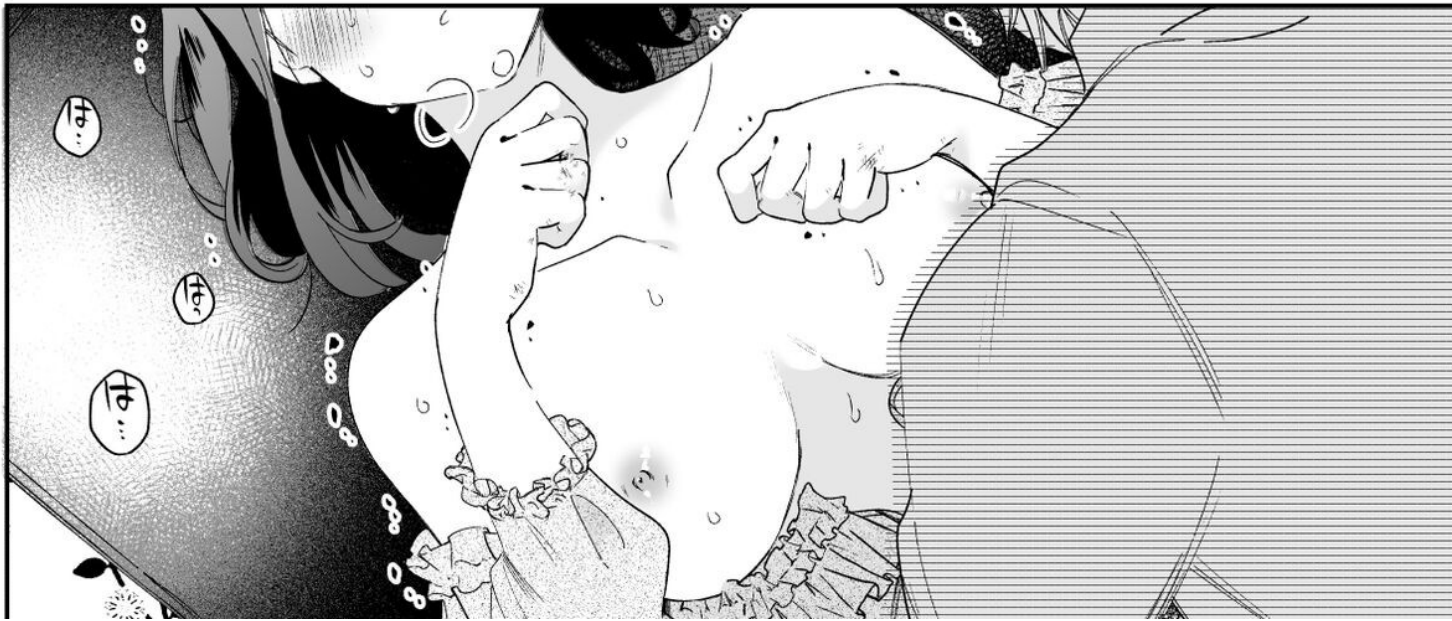
…クレア
全然抵抗しないのはどうして?

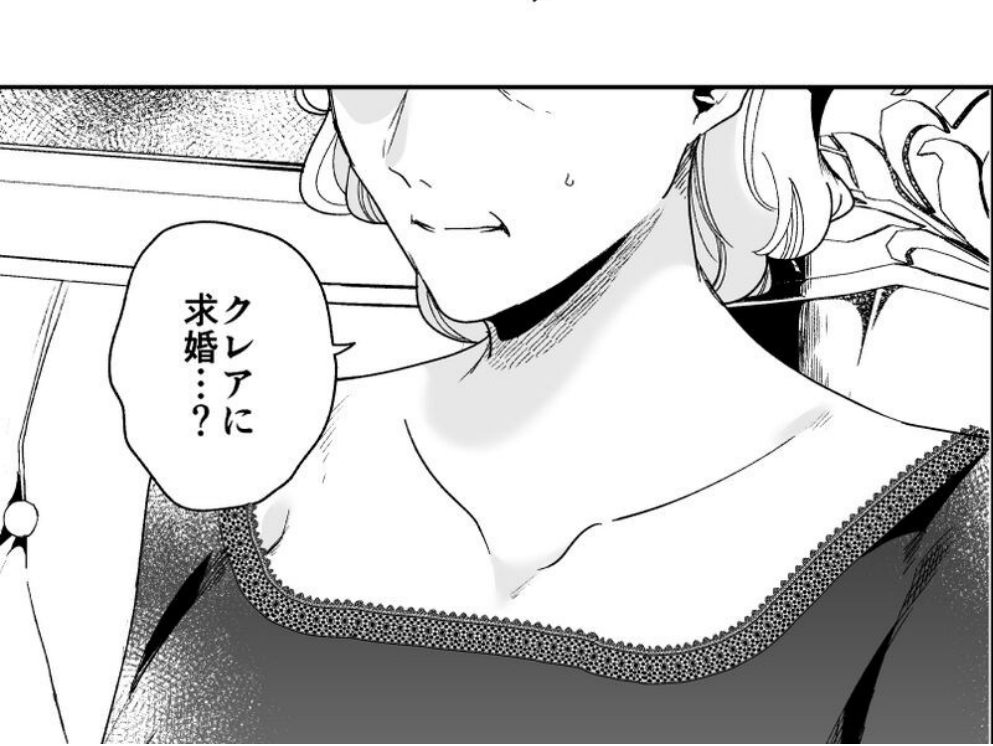
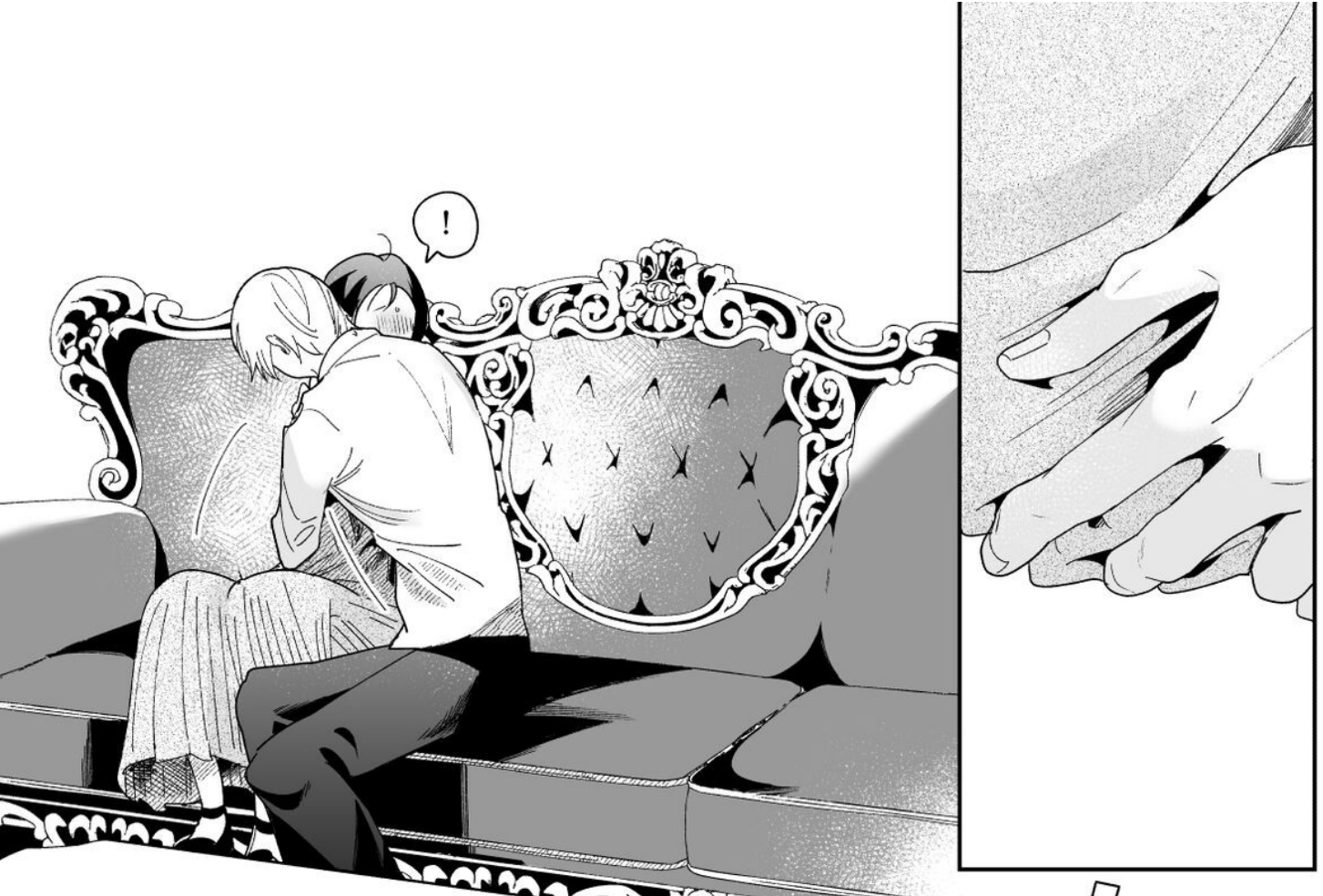


…僕だから?

…僕が
この息子だから
抵抗できないの?

そ……







ミケル様
これは…

クレア嬢を
我が家に
迎え入れます

夜会で紹介した
シルビアと
間違えて
いるのでは…

私の
婚約者として



こ
婚約者？

結婚適齢期です
何もおかし
くないでしょう

事前に
お伝えした通り
私は以前から
クレア嬢に
惹かれていました



王室に
結婚許可証も
取り次いでいます

が…

貴女の勧めで
キャサード家との
縁談があったとか…

そうです

心苦しい
ですが

クレアには
先約が…

ですので
伯爵とは
話を付けて
きました

は…

花嫁が純潔を
失ったことを
伝えると興味を
無くしたようで

早く求婚を
撤回して
頂きましたよ

なんと
いうこと…

驚きましたが…
クレアを
妾にされると
いうことですね

私に妾を
持つ予定は
ありません

ところで…

道中で見かけた
小屋は随分
痛んでるよう
に見えました

修繕を
勧めますよ

話が逸れましたが
婚約と言っても
まだ彼女からの
承諾を得てないので

それが
確認できれば
書面での契約を
願います

……

また…
今後の関係に
ついてですが…

ミケル様と
旦那様の
領内の視察に
出かけられた

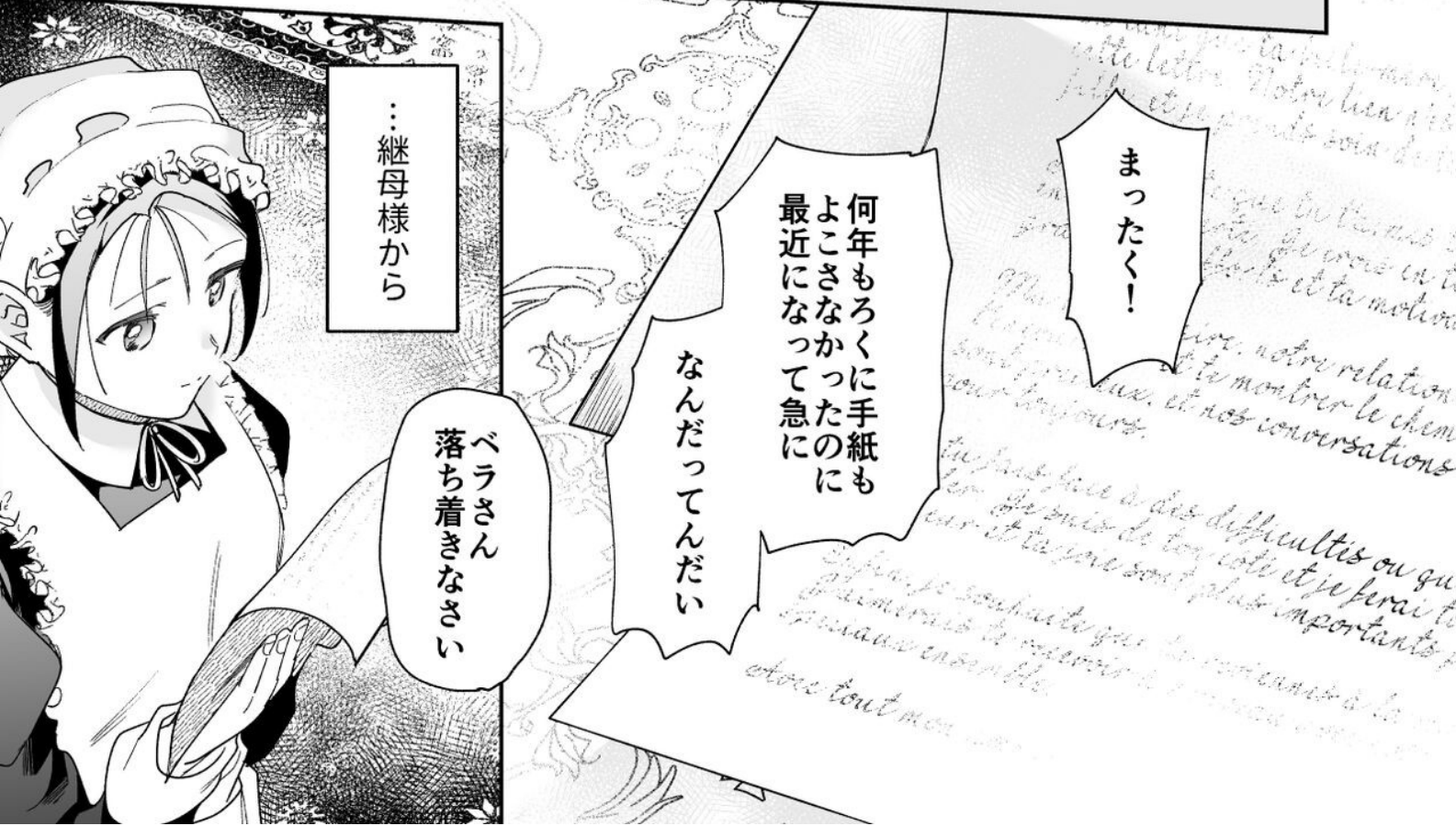
しばらく強制的に
休むことにな
っていましたが

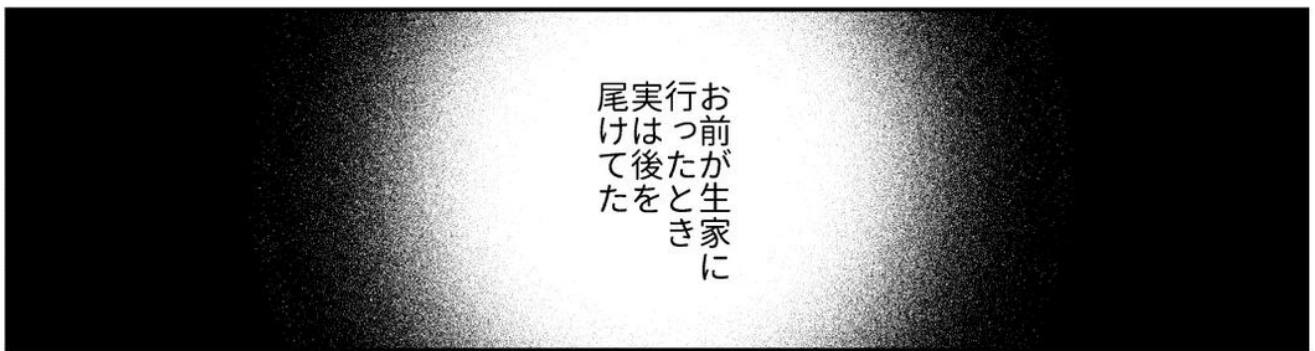
イライザ様に
お願いして
私は仕事に戻った

おやまあ

坊ちやまも
殊勝なこと…

あ……





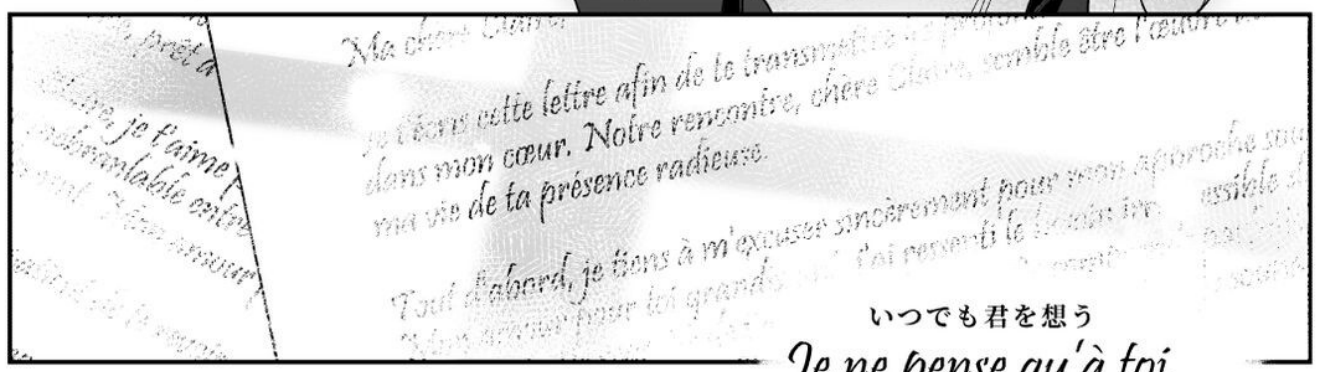


私の家族

ですから

人の時間を

い割私
けいになて
いは



いつでも君を想う

Je ne pense qu'à toi.

ミケル リュシェール
Michel Lysheur



次期侯爵様
お目にかけたのに
いたただいたのに

その暗い顔は何？





口にすると
数分で

死に至る毒よ

え…？

我慢しようと思っただけど
駄目みたい

あなたが
選ばれるのが
許せないの



ここは私と
私の娘の家

あなたが
選ばれたところで
ちっとも名誉じゃ
ないわ

誰にも
気付かれない
場所
で
飲みなさい

自分でも
わかってるん
でしよう？

あなたの存在が
御息を
乱してることを



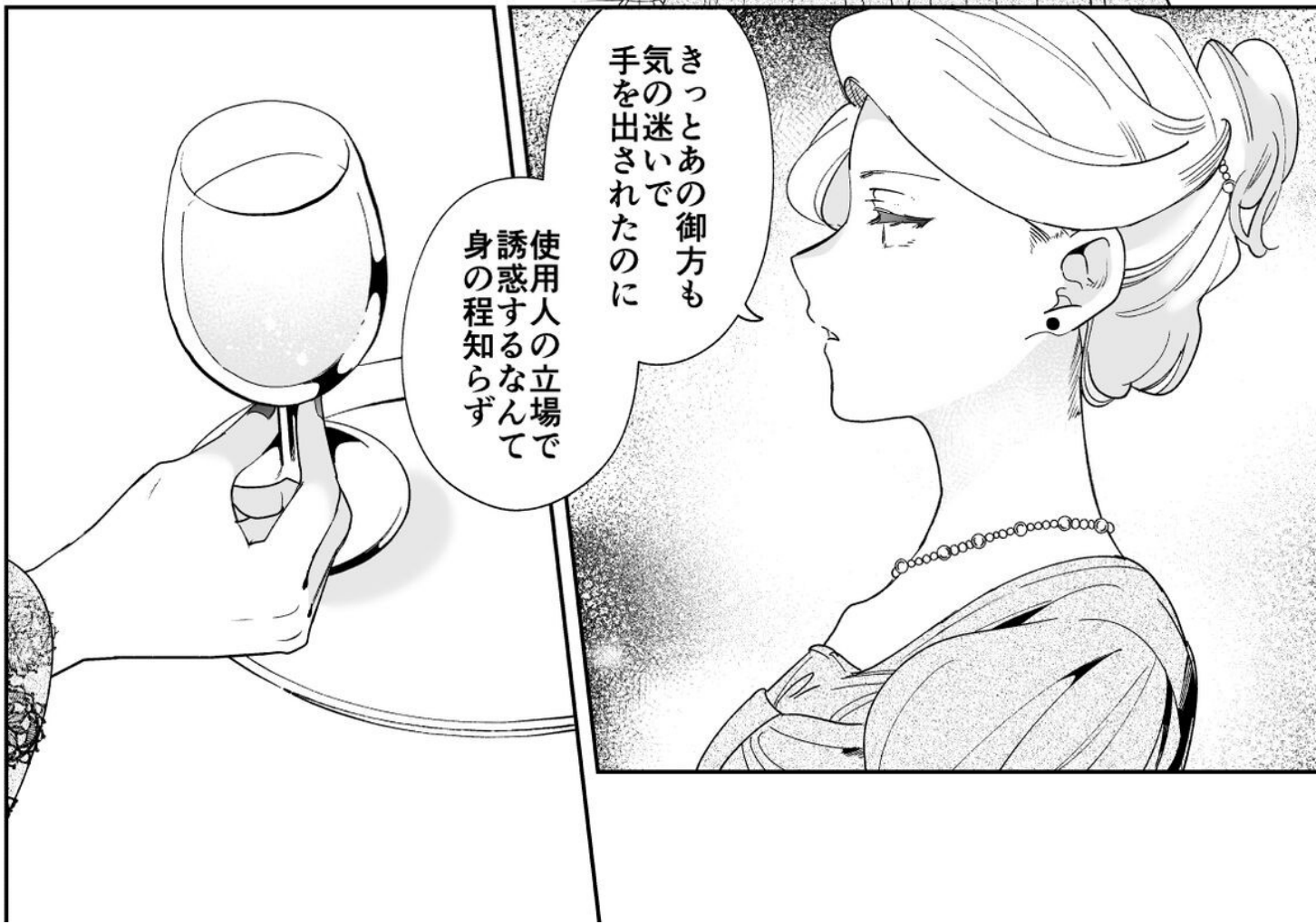
.....シルビア様.....



あらお帰り?



聞いたわよ侯爵様の御子息に迫ったってやっぱりの血がアバズレのね



きっとあの御方も気の迷いで手を出されたのに

使用人の立場で誘惑するなんて身の程知らず







ほら



中で酒も奢ってやるよ

いえ大丈夫なので…



中で着替えていいよ

おいで

え…



嬢ちゃんから可愛いからサービスだよ



おい お前も手伝え

酒のにおいぶんぷんさせて

遊んできた帰りだろ?

なに?



や やめてください

暴れんなって



嫌...

離れろ



ここは 無法地帯 ではないが

何を している

なんだ 貴族様かあ?

庶民は 女を口説くのすら 禁止されたかあ?

ミケル様...!?

.....





それで

何故こんな時間に
あんな場所に
いた？



それは……
その……



……数日
お休みの
頂いたので

あの周辺の
治安は
良くない
交易が盛んな分
他領の人間も
多いからな

お前を
見つけたもの
良かつたもの



……
イライザから
報告を受けてたから
お前が外出したの
知ってた

だからお前に
会えるように
視察場所を
調整したんだ

なんで



遠出をしたら
道に迷い
こんな時間に……

子爵に
呼ばれたんじや
ないのか？



何があった？

どうして



花嫁道具について
聞かされたのです

ミケル様は
全部
知ってるの？



は



ミケル様は以前
嘘を仰った

花嫁…

今度は私が
嘘をついても

許されない
だろうか



…わ

私のことは
大丈夫ですので

そろそろ
私は別の宿を
探しに…

何言ってるんだ

お前も
ここで
休むんだよ

カッ



ここなら
警備も
整ってる
安全だよ

そ…

それでしたら
別の部屋に
行くので

離して
頂けると…

行かないで



…!
!?



胸の首で

さつき
みたいに

お前に何か
あったときに
傍にいられないのが
嫌なんだ

体が
壊れて
しまっそう

それにこんな
場所まで来て
大丈夫なのか?

もし子が
宿っていたら
体が…

子…





……

そ…

そうか



先日
月のものが
あったので…

子が宿
つが
可能性は
低いと…

イライザ様が…



み

ミケル様

私は…



ミケル様が
ご不安に
なることは
何も無いです

ご安心
ください

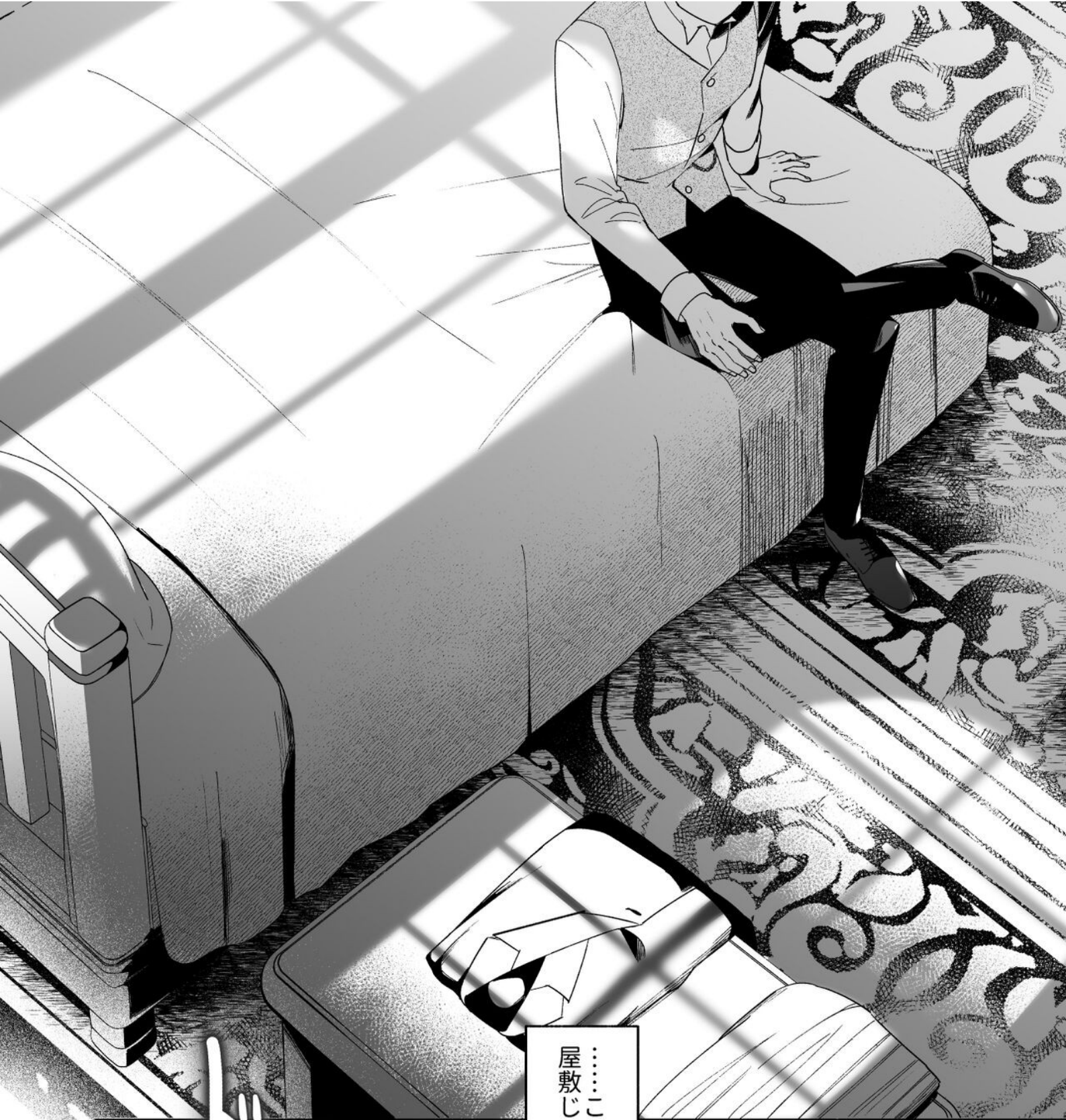
……安心…?



それに
仕事も再開
してますし…

は…?

私は特に何も
変わり
ありませんので



……ここは
屋敷じゃないのに







酒のにおいもすに

髪も乱れて…

汚服は

?!

そのためにしてらんだよ

やめていただけると…



体に傷は無いですけど

…何があつた?

…僕が見つける前に誰かに乱暴された?

そそんなことはありまひゃつ

あ、

はは

はは

はは

はは

はは

はは

はは

はは

はは

はは



……やっぱり嘘ついてるんだ

今のは深い意味は無く……あつ

ミケル様の声が近い

ミケル様の指がずっと私の体に触れていて

ヒクツツ

すっ……

は……

は

ヒクツツ

僕には話せないの？

どうして言わないの

僕は頼れないの？

息が止まりそう

は

は



もぞ

ミケル様
それ

!

はあ...
はあ...

はあ...
はあ...

ちゅっ

す

足
閉じないで

おかしく
おかしくなるから
待ってくださ

ああっ

漏れちゃう

だめ

ちゅっ...

くちゅ

あ

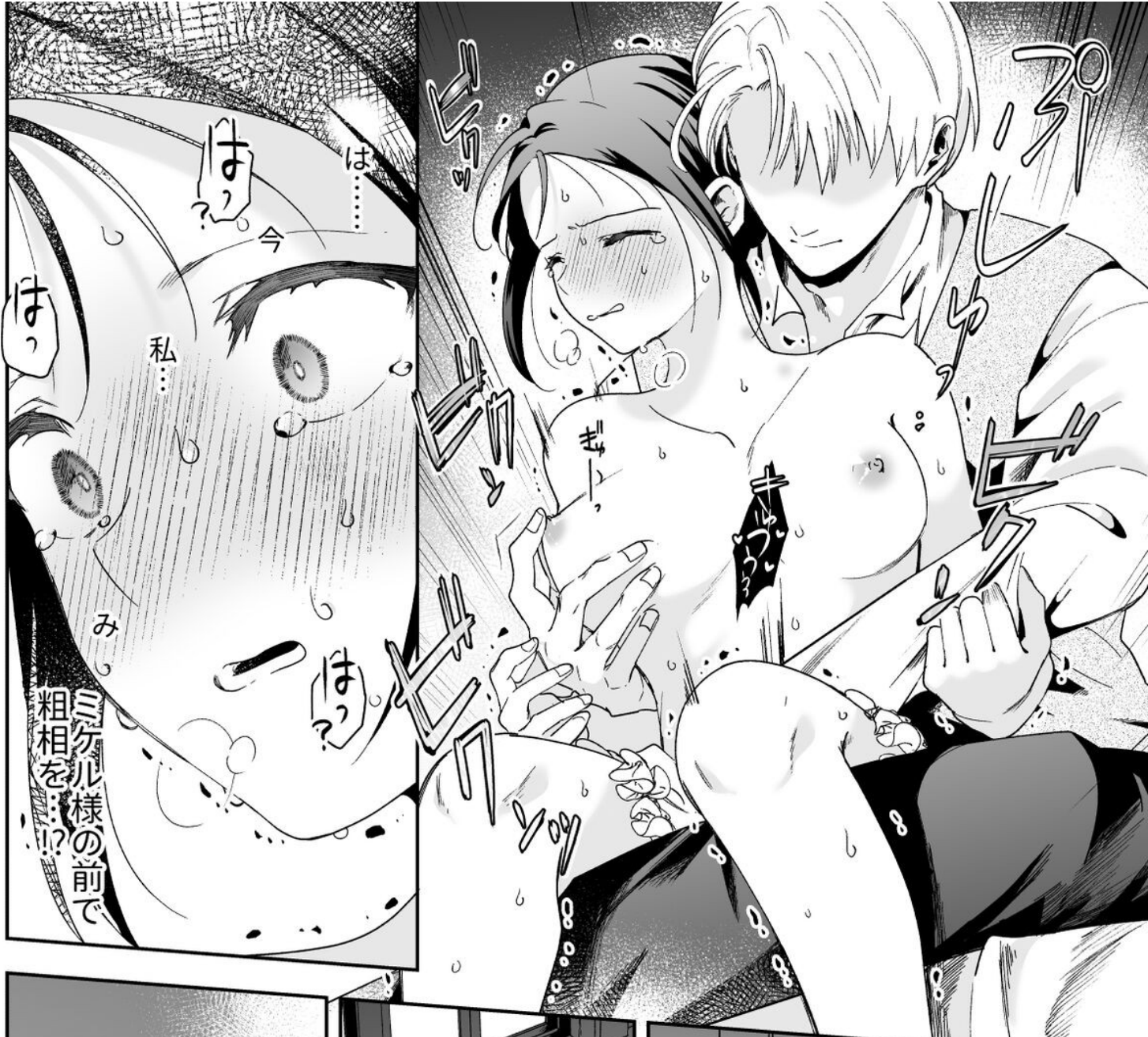
はあ

はあ

はあ

はあ





は...
は...
今...
私...
み...
は...
ミケル様の前で
粗相を...!!?



粗相だけには
しつないようは
ずつと我慢に...
...!
ふら



安何心がだ

⋮
⋮
⋮
⋮
⋮



嘘ミケル様をついに



嫌私ミケル様ものことになるはず

きつと未練も無くなる



恩を粗相な女に返してやる





そんな大事ななら
失くさないように
しようか

これ

ミケル様…!?



許可を出すまで
僕の部屋に
誰も近づけな
いようにしてく
れい

ベラ



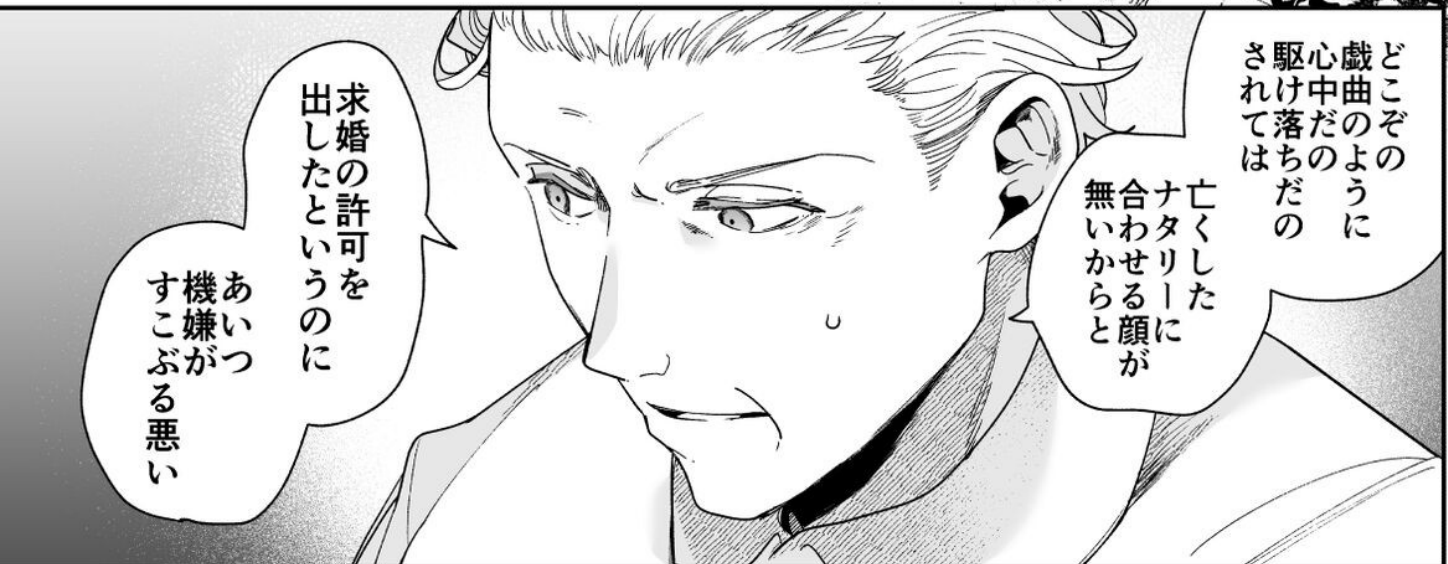
とりあえず
イライザさん
に
伝えないと



クレアが
旦那様達と
一緒に帰っ
てきて
驚いたけど

どうしたの
かしら
あの二人…







これを
数滴飲んだ
ラットが
痙攣を起こして
死んだよ

物騒……?



：随分
物騒な
花嫁道具だ



僕や
父の暗殺でも
命じられた?

!?

いいえ

そのようなことは
決して……!

暗殺……!?



ミケル様や
旦那様に害を
為そうなんて…

そんなこと
決して
考えたことも
ありません

早く

：誰かに
盛るわけに
じゃないなら

何に使うん
だろうね
これ

そ

それは…

私が



私自身に

誤解を
解かないと

使うための…

ぽん、



嫌…!!

早く
吐き出して…

…!
!?

駄目です

飲まれた…!?

ミケル様!?

嘘…!?





!?



No...



なに...?!



この味は...

ぐわっ

ぐわっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

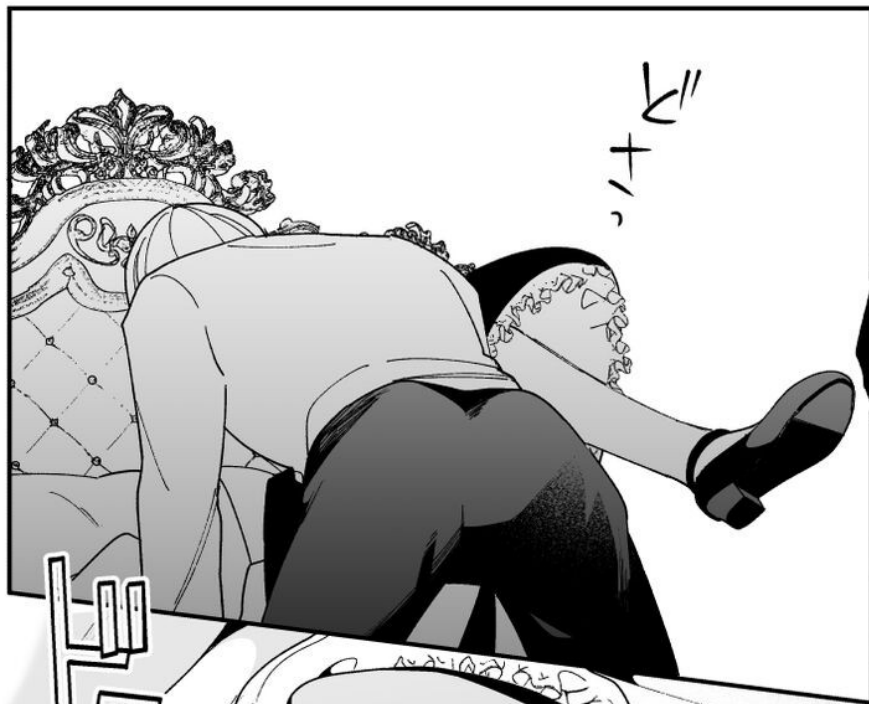
ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ

ぐわっ



ミケル様…

……これはただの
ハーブティーだよ



……少しは
僕の気持ち
分かってくれた？

ミケル様……

怒って
いらつしやる

許される
はずがない

はあ

はあ

申し訳
ありません

あんな物を
持ち込むなんて
恐ろしいことを
しました

処分は
如何様にも……

処分
されたいの……？

そんな言葉が
聞きたい
わけじゃない

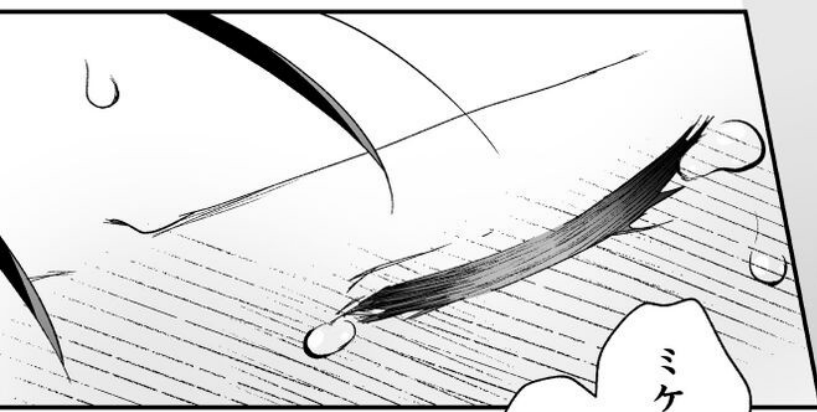
僕の子ができたら
自分を大事にして
くれるようになる？



ねえ
クレア

僕はクレアが
欲しいんだよ

クレアを頂戴



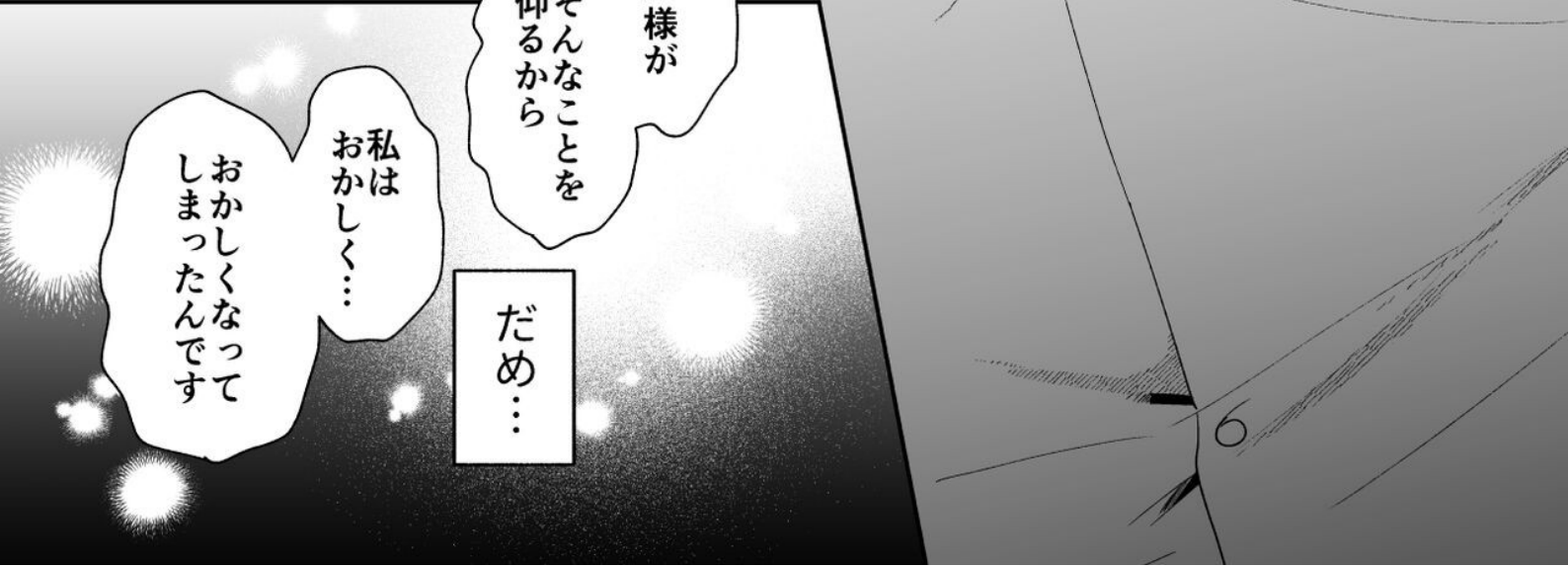
ミケル様が

そんなことを
仰るから

私は
おかしく…

おかしくなって
しまったんです

だめ…



クレア…？

…ミケル様に

触れられるたびに
息が苦しくなって

胸の音も
激しくなって

幼い子供みたいに
涙が止まらないに

私は
生を受けたことが
間違いだった
はずなのに

暇を乞うた
あの日から

ミケル様に
想われて
嬉しいなんて

分不相応な
ことを
思うように
なって…

ミケル様の前で
情けない



継母様の
役に立てば
いつか

認めて
もらえると

褒めて
もらえると

思っ
ていま
した

それがこ
んな愚
かなこ
とをし
でかして

クレア

落ち着
いて

大丈夫だから



：お前は
イライザに
褒められ
たらいつ
も喜んで
たただろ



ううううう

……うう



!!?

イライザ様が……?

イライザだ
ってお前
を本当の
娘のよう
だと云っ
てたよ……



ううううう

……

クレアさん

刺繍の腕も随分
上がりましたね

この出来栄は
素晴らしいです

ありがとう
ございます
イライザ様

坊ちやま
ウスペンスキー家の
調査結果ですが…

……

クレア…

落ち着いた？

……はい

きっと
ベラ達も
心配してる

後で
謝るんだよ

はい……

最近はお前の色んな表情を
見ることができて
得した気分だ

ミケル様……

でも…

僕が一番
見たいのは…

……

いや…

教える必要は
無いか…

……？

ねえ…
クレア



僕が
気付かなかったら
あれを飲む
つもりだったの？



……！



……
それは……

否定も
無しか……

申し訳
ありません……
どんな罰でも
受けるので……

……
そんなに罰が
欲しいなら……



そう
自分で裾
持ち上げて

?

はま...

もつと
持ち上げないと
見えないよ

どうして??

これが罰...?

下着を脱いで
肌を見せて

こんなこと...

恥ずかしい

けど

もじ...



そんなこと
しません...

!?

ふうん...



自分で
触ったこと
ある?

ねえ
クレア

もじ...

罰だなら
仰るなら

ちゃんと
果たさなくては...

もじ...



かま〜

ふる
ふる
ふる

……う

早ほら
早く
罰を
望んだだろ

ミケル様……

おず



はま

足
広げて

はま



こんな……
こんな格好
自分から
はしたない姿を
見せつけるような……

どこを
見てるの？

……どうして
何も仰らないの？

ゴッ



……
……
……

……
……
……



ミケル様
何して…

!?

窮屈なんだ

お前は
動いたら
駄目だよ

これ

むっ…!?

凄く
はしたない
ような…

興奮するなと
いうのが無茶だ

ちゅっ
ちゅっ…

ぶる…

すい

ビク

ビク

ビク



これは何?

そんな格好
見せられて

これでも
耐えてるんだよ

はあ

止まって
ホッとしてる
はずなのに

物足りないような...

この格好は
ミケル様は
仰ったから...

耐える...

お前は
嘘が下手だし
騙されやすいのを
自覚した方が良く

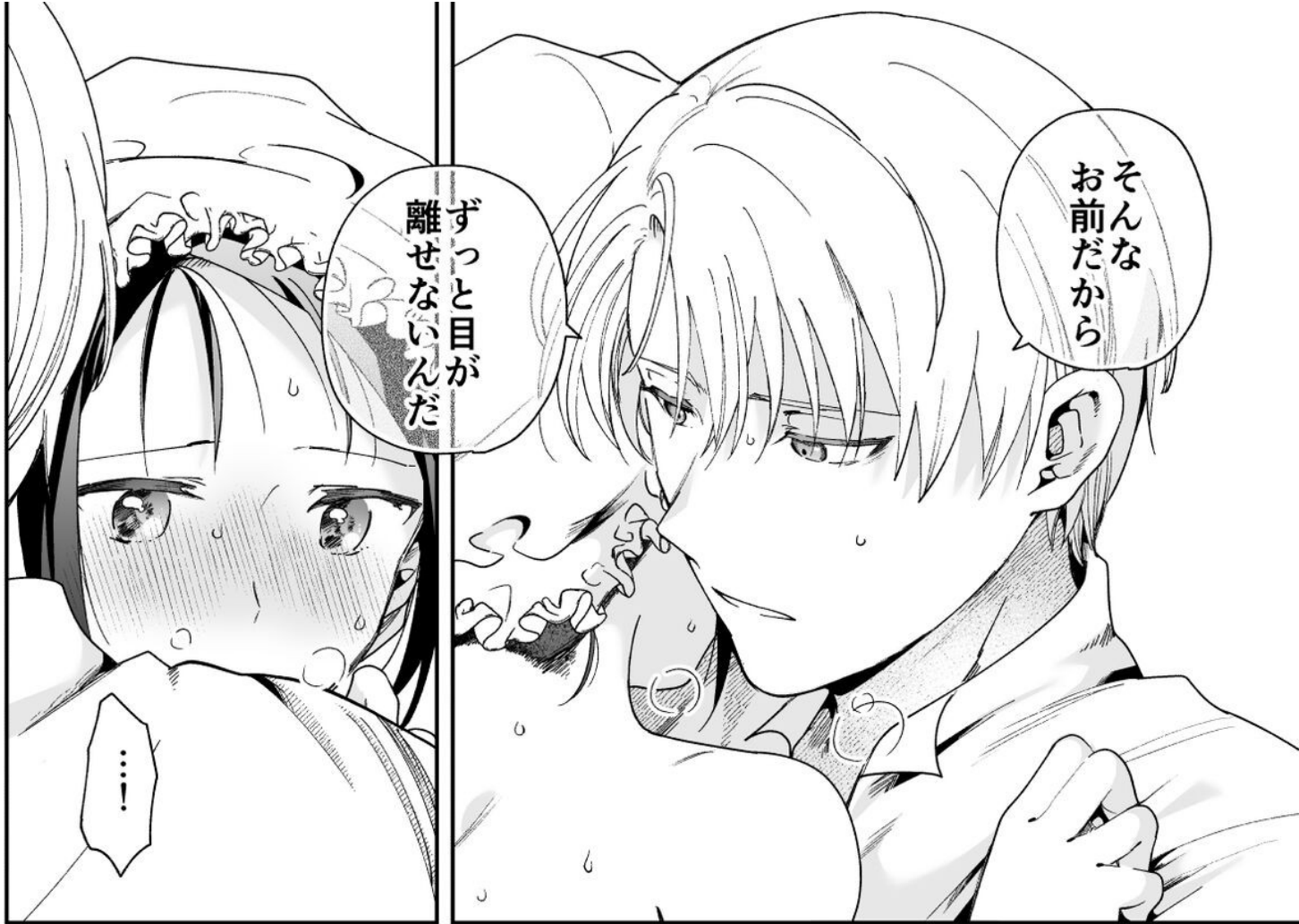
隙だらけ
だから
困るよ

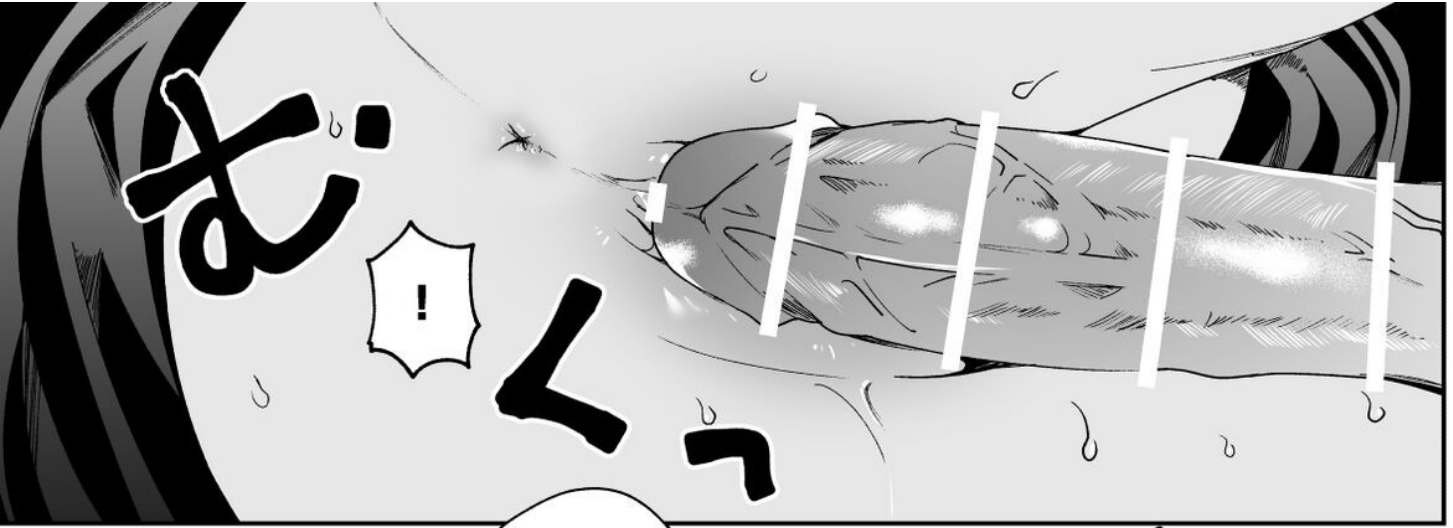
申し訳
ありません...

責めてないよ

昔から

お前の
そういうところが
嫌だけど





……これを
クレアの中に
挿れたって
意味だよ……



……
嫌なら
もうやめる
から……



……

それは……
使用人だから

命令に
従ってるの……？



ミケル様の……
ご自由に
なさってください



…違います

私も

ミケル様に

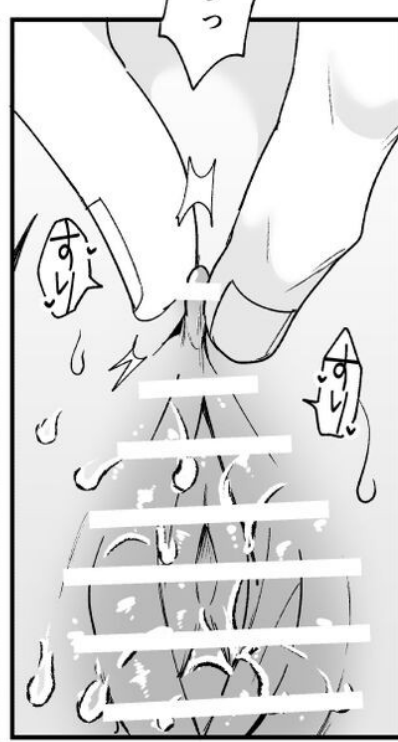
抱いて

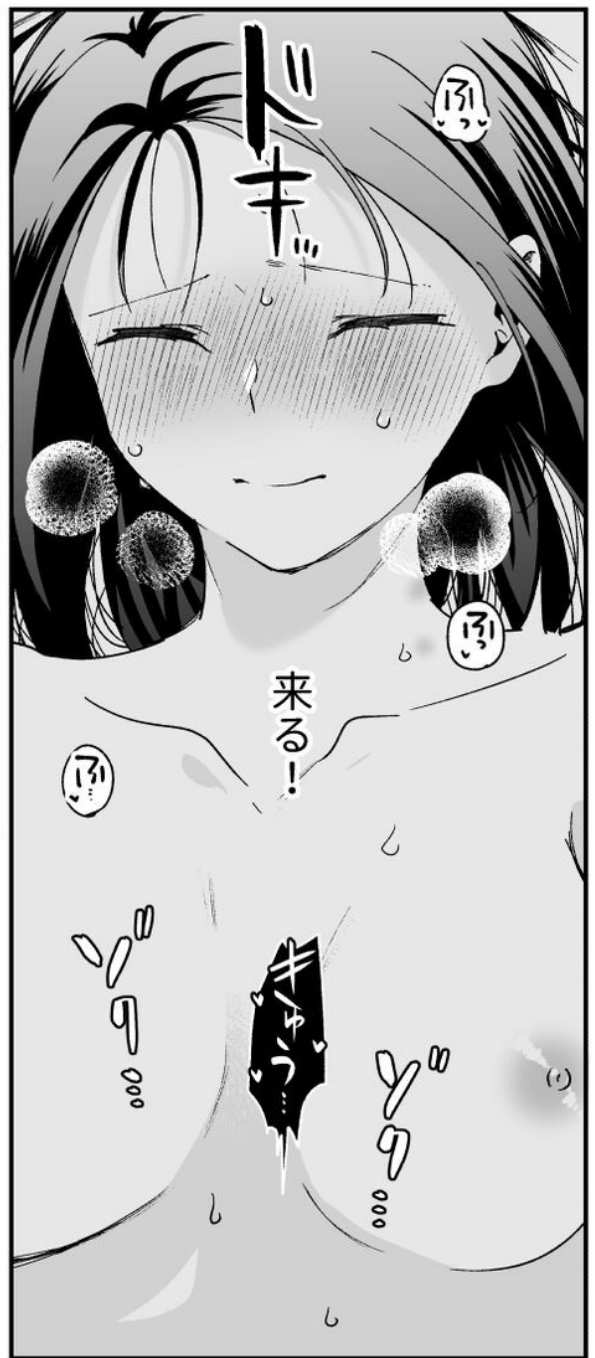
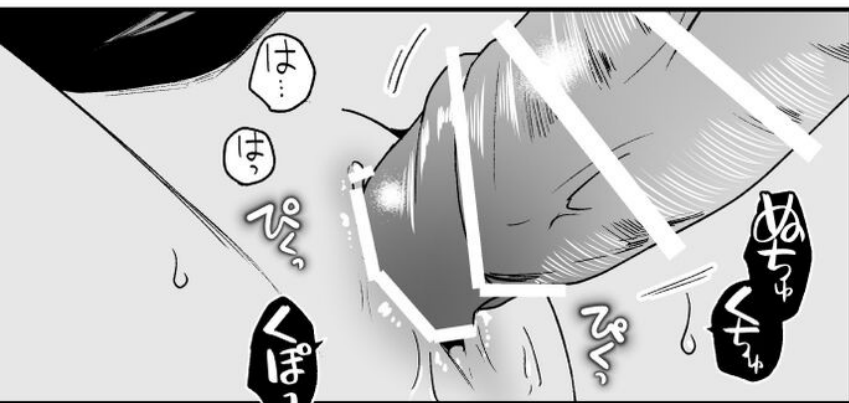
でほしい…



ん…

は…







クレア…
……

…良いことを
教えてあげる

優しくして
ほしいなら
ご自由に
なんて
言ったら
駄目だよ



あっ

あ
あ
あ

あ
あ
あ



クレア

痛い...?

だい

しょうが
です

.....
っ



ミケル様

も

もっと
近くに...



ミケル様の
におい

吐息

ぬくもり

気持ちいい

です...

鼓動

全部
感じられる



き

おは
やく

くちゅ



くちゅ

ぬ
130

ぬ
139

ぬ
139

ぬ
139

奥に当たるのも

抜けていくのも

全部
ぞくぞくする

んんんんん

はっはっはっ

はっはっはっ

ミケル様だから……

クレア……っ

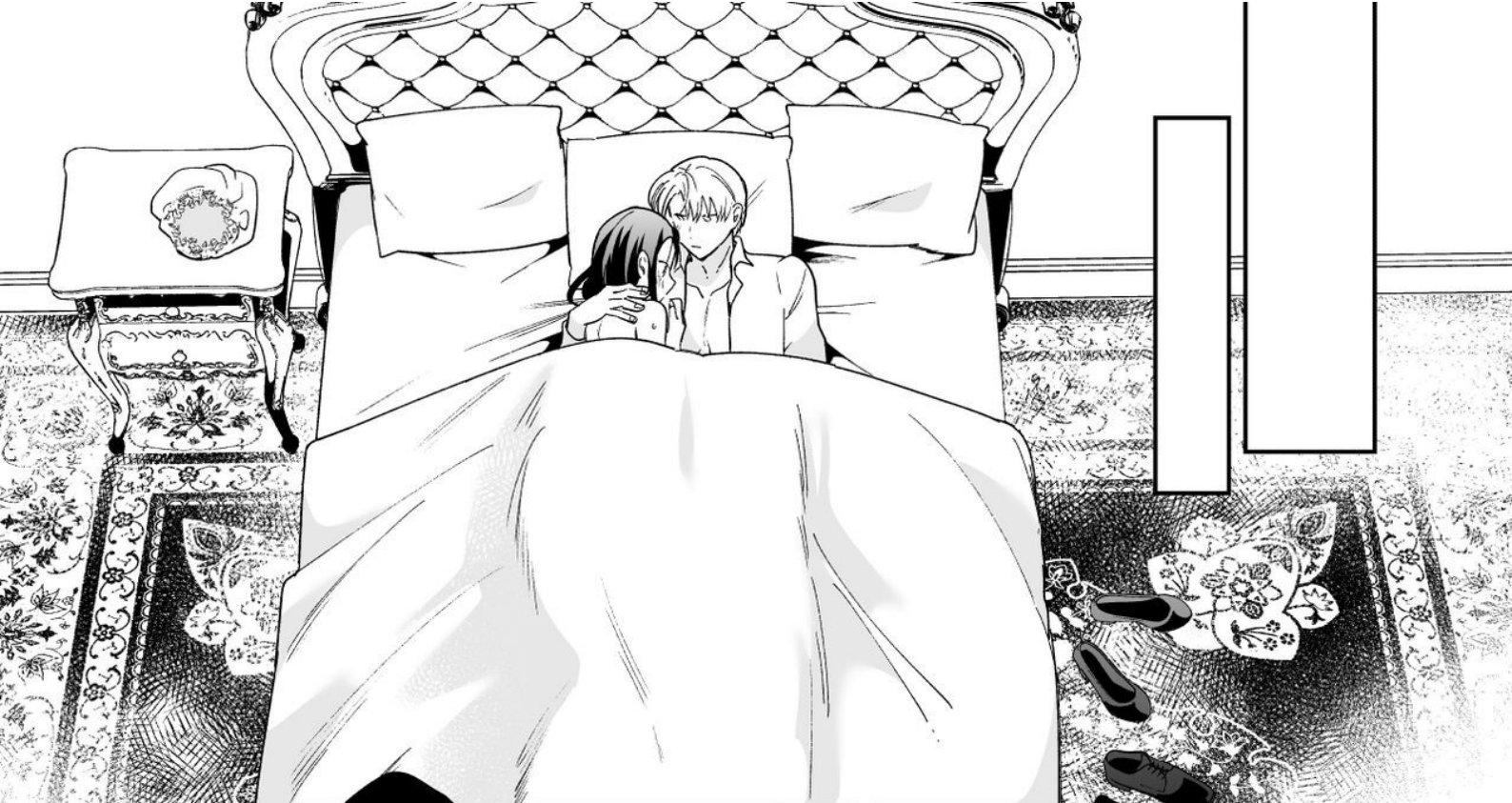
はっはっ

はっ

はっはっ







温かい…



……ミケル様に
抱き締めて
いただきたくと

とても
幸せな気持ちに
なります



ずっと
こうして
いたいけど

やらないこと
があるから

そろそろ
行かないと
駄目だね

……
はい



家族とは

こういうもの
なのでしょうか





……そうだよ



僕は
クレアの
家族だよ

次期侯爵様が
暇乞いを許さない
ANSWER

次期侯爵様が暇乞いを許さない-answer-

2023年8月19日 発行

発行：OTIBA

著者：喪みつ

画像の無断転載・複製・複写は禁止です。